

東京工科大学の先輩からのメッセージ

氏名 高橋強志

出身高校 私立埼玉平成高等学校
中高一貫類型

所属 バイオテクノロジーコース

入学年度 2009年度

進路 東京工科大学 バイオニクス専攻



卒論テーマ

「生細胞および死細胞蛍光染色試薬を指標としたアポトーシス評価系の構築」

生物には個体の恒常性を維持するため異常を起こした細胞を排除する機構が備わっています。本研究室ではshRNAライブラリーを保有しており、アポトーシス誘導に適している遺伝子のスクリーニング研究を行っています。この解析にあたってアポトーシスを識別する評価系の構築を行うことは研究の高効率化に繋がります。年間を通した研究の結果、特定の細胞群の識別ができる段階に来ており、より高い信頼性を目指して制作をしています。

メッセージ

大学で過ごす数年間は人生の中で最も自由で楽しい時期だと思います。しかし、この数年間というのは今後の人生の方向性を決定する重要な選択を行う時期であるとも考えています。大学生活には興味のある分野を追及したり、何か新しいことに挑戦するチャンスで溢れています。経験したことには自分の成長に繋がる要素が含まれているはずです。是非、広い視野を持って大学生活に臨んでみて下さい。